

2020年11-12月ITU-R WP 1B 会合報告書

【会合名称】 ITU-R WP 1B 会合
(周波数管理手法に関する作業部会)

【会 期】 2020年11月24日(火)～12月1日(火)

【開催場所】 Virtual meeting (GoTo Webinar)

【概 要】

本会合は、今研究会期における第1回会合である。世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、WP 1B 会合では初となる Virtual meeting の形式で行われた。使用したオンライン会議ソフトウェアは GoTo Webinar である。本会合には、34 の加盟国行政機関、4 の認定された運営機関、6 の科学又は産業組織、2 の電気通信に関わるその他の組織、5 の地域及びその他の国際機関、2 の学術機関及び ITU などから合計 153 名の参加者が出席した。日本からの参加者は、棚田氏、青野氏、高橋氏、松宮氏、玉置氏、前山氏、(総務省)、藤本氏 (オムロン)、庄木氏 (東芝)、久保田氏 (テレコムエンジニアリングセンター)、田中氏 (パナソニック)、石田氏 (ワイヤレスクリフ)、小林氏 (周波数管理・作業計画委員会)、栗原氏、丸田氏、久保氏、粕谷氏 (NTT データ経営研究所)、大谷氏、篠原氏 (京都大学)、森氏、片山氏、地引氏 (ワシントンコア) の合計 21 名が参加した。

米国、中国、イラン、韓国等からこの会議に提出された 33 の寄書が検討され、8 の出力文書が作成された。

前回の会合と同様に、WG 1B-1 と WG 1B-2 の 2 つの Working Group (WG) が設置された。WG 1B-1 は、ショートレンジデバイス (SRD) 及びその関連事項を WG 1B-2 は、WRC-23 議題、周波数管理の経済的側面及びその他を担当することとなった。会合の構成は表-1 のとおりである。

表-1 WP 1B 会合の構成と各グループの担当議題

Working Party 1B 議長 (Chairman) : Leo KIBET BORUETT 氏 (ケニア)
Working Party 1B 議長代理 (Acting Chairman) : Bin LIU 氏 (中国) (議長が出席できないため、Liu 氏が議長代理を務めた。)
Working Group 1B-1 議長 : Fatih Mehmet YURDAL 氏 (トルコ) 担当 : ショートレンジデバイス (SRD) 及びその関連事項
Working Group 1B-2 議長 : Bin LIU 氏 (中国) 担当 : WRC-23 議題、周波数管理の経済的側面及びその他

1	Working Group 1B-1：ショートレンジデバイス（SRD）と関連事項.....	3
1.1	ショートレンジデバイス（SRD）	3
1.1.1	ITU-R 勧告 SM.1896-1（SRD の世界的・地域的調和のための周波数レンジ）の改正	3
1.1.2	ITU-R 報告 SM.2153-7（SRD の技術・運用特性及び周波数使用）の改正	5
1.1.3	新研究課題（Ground Penetrating Radar/Wall Probing Radar）の策定	5
1.1.4	その他.....	6
1.2	コグニティブ無線システム（CRS）	7
1.3	ITU-D からのリエゾン文書	7
2	Working Group 1B-2：WRC 議題、周波数管理の経済的側面等.....	8
2.1	WRC-23 議題関連のリエゾン文書	8
2.1.1	WRC-23 議題 1.1 関連のリエゾン文書	8
2.1.2	WRC-23 議題 9.1 a)、WRC-27 暫定議題 2.6	8
2.1.3	WRC-23 議題 9.1 c)	8
2.2	周波数管理の経済的側面	9
2.3	ITU-D からのリエゾン文書	9
2.4	SG 1 に割り当てられた勧告、レポート、研究課題の見直し	9
3	文書一覧.....	10
3.1	入力文書	10
3.2	出力文書	12

1 Working Group 1B-1：ショートレンジデバイス（SRD）と関連事項

1.1 ショートレンジデバイス（SRD）

入力文書：1B/380 Annex 1（WP 1B 議長報告）、8（米国）、12（WP 5A）、21（WP 6A）、22（D SG 2）、24（WP 5D）、25 Rev.1（韓国）、26（韓国）、27（韓国）、29（中国）、30（中国）、32（WP 5B）

出力文書：1B/TEMP/1、4、5

【主要結果】

- ITU-R 勧告 SM.1896-1（ショートレンジデバイスの世界的又は地域的調和のための周波数レンジ）の改正草案において、1656.5-1660.5 MHz を補聴器（Assistive Listening Devices：ALD）向けとして世界的な調和を意図する Annex 1 に記載するか又は地域ハーモナイゼーションを意図する Annex 2 に記載するかについて議論が紛糾した。審議の結果、現時点で結論は出さず今後の研究により決定する必要があるとして Annex 1、2 双方に角括弧付きで記載することとなった。同文書は改正草案に向けた作業文書として次回会合へ持ち越された（1B/TEMP/5）。
- ITU-R 報告 SM.2153-7（ショートレンジデバイスの技術・運用特性及び周波数使用）の改正草案は、中国及び韓国の国内規制の改正等に伴い、国別記載部分を改正した上で次回会合へ持ち越された（1B/TEMP/4）。
- 韓国から提案された新研究課題（Ground Penetrating Radar/Wall Probing Radar：GPR/WPR）の作成については、課題を作成するかを次回会合で改めて検討すべきとした上で、新研究課題草案に向けた作業文書を次回会合へ持ち越した（1B/TEMP/1）。

1.1.1 ITU-R勧告SM.1896-1（SRDの世界的・地域的調和のための周波数レンジ）の改正

入力文書：1B/380 Annex 1（WP 1B 議長報告）、8（米国）、30（中国）

出力文書：1B/TEMP/5

本件を審議するために Yurdal 氏（トルコ）を議長とする SWG 1B-1b が設置された。同 SWG においては、主に ITU-R 勧告 SM.1896-1（SRD の世界的又は地域的調和のための周波数レンジ）の改正草案に含まれている Annex 1 の表（世界的な調和）が審議された。具体的には同表に ALD 向けとして記載されている 1656.5-1660.5 MHz の扱いについて以下の 2 件の入力文書が審議された。

- 米国から、現時点では同周波数帯を世界的に調和できる裏付けが不十分であることから改正草案において Annex 1 の表から 1656.5-1660.5 MHz を削除し、Annex 2（地域的な調和）に移す提案がなされた（1B/8）。
- 中国から、米国と同様に同周波数帯を世界的な調和が可能と記載するには Region 1～3 全てにおいて研究が行われるべきであるとして、Annex 1 の表から 1656.5-1660.5 MHz を削除し、Annex 2 に移すか否か（Region 1 での ALD 使用の実情を反映）を検討することが提案された（1B/30）。

これに対し、オランダや英国から、当該周波数を世界的な調和向けとして記載することは聴覚障害者が全世界に移動することを想定し、地域間を移動しても空港や駅などで場内放送を聞き取れるようにするという観点から特に重要であるという点が指摘された。このような考えに基づき、同周波数帯を世界的な調和の表から削除すると、将来的に聴覚障害者による世界的な環境でのデバイス使用の可能性が制

限されることになり得るため、Annex 1 に維持することが好ましいという意見が示された。

一方で、Inmarsat やフランスは、同勧告は SRD に対する一般的なアプローチを主旨としたものであることから Annex において ALD のような特定のデバイスに言及することは避けるべきであるとの見解を示した。そこでイランから、1656.5-1660.5 MHz を ALD 向け周波数帯として Annex 1 の表に残しつつ、今後の研究次第で Annex 2 に移行させる可能性を付記することが提案され、最終的には以下の選択肢が検討された。

- ① 1656.5-1660.5 MHz を ALD 向けとして Annex 1 (世界的な調和) に維持し、今後 Annex 2 (地域的な調和) に移行させる可能性を付記 (イラン、オランダ、英国等の見解)
- ② 1656.5-1660.5 MHz を Annex 2 に移し、今後 Annex 1 に移行させる可能性を付記 (米国の見解)
- ③ 1656.5-1660.5 MHz を Annex 1、Annex 2 のどちらにも記載せず、ALD 用途等に関する説明とあわせて ITU-R 勧告 M.1076 (Wireless communication systems for persons with impaired hearing) に追記する (Inmarsat の見解、フランス支持)

審議の結果、ITU-R 勧告 M.1076 は周波数の調和とは関係がない点が指摘されたことから、選択肢①、②のみが検討されることで合意されたが、いずれの選択肢を採用するかについては議論が紛糾し、結論が出なかった。そこで、ロシアからの提案を受け、1656.5-1660.5 MHz を角括弧に入れ Annex 1、Annex 2 の両方に記載した上で、「ITU-R で研究が進行中であり、まだ結論が出ていないため、同周波数帯が角括弧付きで Annex 1、Annex 2 の双方に含まれている。」とするただし書を双方に残すこととなった。また、今後も継続した議論が必要である点を踏まえ、文書の状態 (ステータス) を改正草案から改正草案に向けた作業文書へと格下げした上で、次回会合へ持ち越すことで合意された (1B/TEMP/5)。

1.1.2 ITU-R報告SM.2153-7 (SRDの技術・運用特性及び周波数使用) の改正

入力文書：1B/26 (韓国)、27 (韓国)、29 (中国)

出力文書：1B/TEMP/4

本件は DG 1B1c (議長：Yuan Bo 氏 (中国)) を設置して審議された。1B/26 (韓国)、1B/27 (韓国)、1B/29 (中国) はいずれも、SRD に関する国内規制の改正等に伴い、ITU-R 報告 SM.2153-7 改正草案に向けた作業文書における各国記載部分を更新するものであった。

当該 3 件の寄書の内容と E-mail により行ったオフライン議論を反映した文書の改正箇所が確認され、異議なく合意された。また、文書のステータスは作業文書から改正草案に格上げすることで合意された。

ATDI から、本文書は SRD メーカーが諸外国に対応した製品を開発する際に参照する重要かつ注目度の高い文書であることに加え、改正内容は各国経験の更新のみであるため、他国から修正要望があるとは考えにくく、次回会合へ持ち越しせず本会合での SG 1 への上程を検討すべきとの提案があった。これに対し、イランや WP 1B 議長から、他国から追加の Annex 提案がある可能性や半年後の SG 1 で承認できるとの指摘があり、改正草案のステータスで次回会合へ持ち越すこととなった (1B/TEMP/4)。

1.1.3 新研究課題 (Ground Penetrating Radar/Wall Probing Radar) の策定

入力文書：1B/25 Rev.1 (韓国)

出力文書：1B/TEMP/1

本件は DG 1B1a (議長：JacKyung Park 氏 (韓国)) を設置して審議が行われた。韓国から、近年利用が増えてきている地中レーダー (Ground Penetrating Radar/Wall Probing Radar : GPR/WPR) について、国際的な観点から周波数管理の枠組みを整備すべきとの考えに基づき、これに関する新研究を提案する課題が提案された (1B/25 Rev1)。欧州や米国など一部の国では同技術に対する要件や規則を定めているところもあるが多くの国で明確な規則が不在の状態であり、同技術が利用する周波数が非常に広い範囲に及ぶことから国際的な周波数管理の枠組みの必要性が議論された。

これに対し、規制面での先進国とされるフランス及び米国からこれらの機材は例えばフランス国内全土で運用件数が 100 件程度と非常に少なく、警察・消防などの専門家が使うもので非常にニッチな製品であるとの指摘があった。

ロシアは特に新研究課題として提案されている内容を慎重に精査する必要があるため、各国が検討し次回会合で課題を作成する必要性を改めて審議すべきであると主張したが、次回会合へ持ち越し前提で韓国からの提案内容を審議することで合意され、審議の結果、以下のような項目が課題に含められることとなった。

- GPR/WPR システムにおいて使用されている技術と周波数レンジの研究
- 特に無線通信規則 No. 5.340 に基づき運用される無線通信サービスに対し、GPR/WPR が有害な干渉を及ぼさないことを保証する条件の研究
- GPR/WPR が及ぼしうる干渉を軽減する条件及び手段の研究
- GPR/WPR の使用の管理と認可に関する各国主管庁の現行の周波数管理政策と将来の計画

これらの改正を経て、「新研究課題草案に向けた作業文書」というステータスで次回会合へ持ち越すこととなった (1B/TEMP/1)。

1.1.4 その他

入力文書：1B/12 (WP 5A)、21 (WP 6A)、22 (ITU-D SG 2)、24 (WP 5D)、32 (WP 5B)

出力文書：なし

災害支援のユースケースに関する以下のリエゾン文書等がすべて特段のコメントなくノートされた。

- WP 5A、WP 5B 及び WP 5D から ITU-T SG 11 への ITU-T Q.ETN-DS (Signalling architecture of the fast deployment emergency telecommunication network to be used in a natural disaster) (SG11-TD1205/GEN) に関する返答リエゾン文書 (1B/12、24、32)。
- WP 6A から関係グループに対し、ITU-R 勧告 BT.1871-2 (User requirements for wireless microphones) の改正が開始された旨並びに放送補助業務 (SAB: Services Ancillary to Broadcasting) 及び番組制作補助業務 (SAP: Services Ancillary to Programme Making) に関するラポータグループの情報共有、また、本件が WRC-23 議題 1.5 に対応する WP 5A の作業に影響する可能性があることについて注意喚起する文書 (1B/21)。
- ITU-D SG 2 から関係グループに対し、ITU-D 研究課題 5/2 「災害リスクの軽減と管理のための電気通信/ ICT の利用」について最終報告書案を共有する文書 (1B/22)。

1.2 コグニティブ無線システム (CRS)

入力文書：1B/380 Annex 2 (WP 1B 議長報告)、7 (ITU-T SG3)

出力文書：1B/TEMP/3

前研究会期から持ち越されてきた ITU-R 報告 SM.2405-0 (コグニティブ機能を活用した無線システムによる周波数へのダイナミック接続に関する周波数管理原則、取組及び課題) の改正草案は、本会合において入力文書がなかったことから、前回会合の議長報告の付属文書を変更なく改正案とし SG 1 に上程された (1B/TEMP/3)。なお、ITU-T SG 3 から提出された ITU-T 新勧告 D.264 (Shared uses of telecommunication infrastructure as possible methods for enhancing the efficiency of telecommunications) が承認されたことを連絡するリエゾン文書 (WP 1B/7) は情報として了知された。

1.3 ITU-Dからのリエゾン文書

入力文書：1B/17 (ITU-D SG1)

出力文書：なし

ITU-D SG 1 研究課題 6/1 (消費者情報、保護及び権利、法律、規制、経済的基盤、消費者ネットワーク) のラポータグループからのリエゾン文書である 1B/17 が検討された。ATDI から、2021 年 11 月に開催が予定されている世界電気通信開発会議 (WTDC : World Telecommunication Development Conference) のタイミングを考慮し、ITU-R から文書を入力しても ITU-D において対応されることはないため、ノートすることが提案された。これを受け、本会合ではノートのみとし、返答は作成しないことで合意された。

2 Working Group 1B-2 : WRC 議題、周波数管理の経済的側面等

2.1 WRC-23議題関連のリエゾン文書

2.1.1 WRC-23議題1.1関連のリエゾン文書

入力文書：1B/5 (WP 5D)、6 (WP 5D)、14 (WP 3L、3M)、19 (WP 5D)、20 (イラン)、23 (WP 5D)
出力文書：なし

WRC-23 議題 1.1 に関して受領したリエゾン文書 (1B/5 (WP 5D)、6 (WP 5D)、14 (WP 3L、3M)、19 (WP 5D)、20 Rev.1 (イラン)、23 (WP 5D)) が情報として了知された。なお、イランが提出した WRC-23 議題の対象となる周波数帯域内にあるイランの無線局の割り当てリスト (20 Rev.1) に関する説明として、2020年9月18日付 CACE/995 に基づき、主管庁は WRC-23 議題に関連する既存システム又は運用予定のシステムについて ITU 及び責任 WP に当該システムの技術的特性を 2021年6月15日までに提出することが必要である旨が周知された。

2.1.2 WRC-23議題9.1 a)、WRC-27暫定議題2.6

入力文書：1B/9 (WMO、WRC-23 議題 9.1 a) 関連部分)、16 (WP 7C)、18 (WP 6A)、31 (WP 5C)
出力文書：1B/TEMP/2

WRC-23 議題 9.1 a)、WRC-27 暫定議題 2.6 に関して受領したリエゾン文書 (1B/9 (WMO、WRC-23 議題 9.1 a) 関連部分)、16 (WP 7C)、18 (WP 6A)、31 (WP 5C)) が情報として了知された。 WP 7C から WP 1B を含む関連 WP に対し、システムの技術的特性等の情報提供をアクションとして要請する文書 (1B/16) に関しては、WP 1B 下に既存業務が存在せず提供できる技術的特性等はないが、今後の研究の進捗については WP 7C からの通知を希望する旨の返答リエゾン文書が発出された (1B/TEMP/2)。

2.1.3 WRC-23議題9.1 c)

入力文書：1B/9 (WMO、WRC-23 議題 9.1 c) 関連部分)
出力文書：なし

WRC-23 議題 9.1 c) に関して受領したリエゾン文書 (1B/9 (WRC-23 議題 9.1 c) 関連部分、WMO の暫定見解)) が情報として了知された。

2.2 周波数管理の経済的側面

入力文書：1B/380 Annex 3、28（中国）

出力文書：1B/TEMP/8

前研究会期から研究が開始され、持ち越されてきた ITU-R 新報告 SM.[ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL]草案に向けた作業文書が審議された。今会合では中国から、電波周波数帯域の経済的価値を算出する新しい手法を追加することが提案され（1B/28）、DG 1B-2a（議長：Xin Li 氏（中国））を設置し審議された。DG による審議の結果、作業文書に対し、周波数帯域の効率性や経済的価値の評価は様々な要因に依存するため、本文書における情報はすべての国に適用可能な普遍的基準ではない点に言及する Note の追加や修正が行われ、文書ステータスは作業文書に含めるパーツとして次回会合へ持ち越すことが合意された（1B/TEMP/8）。

2.3 ITU-Dからのリエゾン文書

入力文書：1B/382、383、4(Rev.1)、15（いずれも ITU-D SG 1）

出力文書：1B/TEMP/6、7

ITU-D SG 1 から、ITU-D 研究課題 2/1（デジタル放送移行、採用と新サービス実施の戦略、政策、規制、方法）に関し、ラポータグループにおいて最終報告書案（SG1RGQ/323+Ann.1）が作成された旨の情報が共有された（1B/15）。これに対し、本件には WRC-23 議題 1.5 に関する周波数帯が含まれるため、検討は WRC-23 議題 1.5 の結論を待つ必要がある旨と、WRC-15 及び WRC-19 の結論に注意を喚起する旨を内容とした返答リエゾン文書が発出された（1B/TEMP/6）。

また、ITU-D SG 1 から、ITU-D 研究課題 4/1（国内通信又は次世代ネットワークを含む情報通信ネットワークに関する業務コストを決定する際の経済的政策及び手法）に関する作業状況が共有された（1B/4 Rev.1）。これに対し、周波数管理の経済的側面の研究において協力の継続を希望する旨と、WP 1B における ITU-R 新報告 SM.[ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL]草案に向けた作業文書の最新の進捗状況に注意を喚起する旨の返答リエゾン文書が発出された（1B/TEMP/7）。

2.4 SG 1に割り当てられた勧告、レポート、研究課題の見直し

入力文書：1/1（SG 1 議長）、33（SG 1 議長）

出力文書：なし

SG 1 議長から各 WP への文書（研究課題、決議、勧告等）の割り当てを通知する文書（1/1）が紹介され、情報として了知された。また、SM シリーズの ITU-R 勧告・報告の編集レビューとメンテナンスを担当する SG 1 の新規コレスポネンスグループ（CG）設置の提案と各 WP に対する Focal Point 選出の要請（1B/33）に基づき、WP 1B Focal Point として Kihong Ahn 氏（韓国）が選出された。

3 文書一覧

3.1 入力文書

* 前研究会期から持ち越された入力文書

文書番号	提出元	表題	
380* +Ann 1-4	WP 1B 議長代理	Report on the SEVENTH 2015-2019 meeting of working party 1B (Geneva, 28 May – 5 June 2019)	第7回 WP 1B 会合 (2019年5-6月) の議長報告
382*	ITU-D SG 1	Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Question 2/1 to ITU-R Working Parties 1A, 1B and 1C on collaboration - ITU-D Study Group 1 Question 2/1: Strategies, policies, regulations and methods of migration and adoption of digital broadcasting and the implementation of new services	ITU-D SG 1 研究課題 2/1 から ITU-R WP 1A、1B、1C へのリエゾン文書 (課題 2/1: デジタル放送移行、採用と新サービス実施の戦略、政策、規制、方法についての協力に関して)
383*	ITU-D SG1	Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Question 4/1 to ITU-T Study Group 3 and ITU-R Study Group 1 Working Party 1B on economic aspects of spectrum management and sharing - Economic policies and methods of determining the costs of services related to national telecommunication/information and communication technology networks, including next-generation networks	ITU-D SG 1 研究課題 4/1 から ITU-T SG 3 及び ITU-R SG1 WP 1B へのリエゾン文書 (スペクトル管理と共有の経済的側面 - 国内通信又は次世代ネットワークを含む情報通信ネットワークに関する業務コストを決定する際の経済的政策及び手法)
1	WP 1B	Documents to be carried over from the 2015-2019 study period	前研究会期 (2015-2019年) から持ち越された文書リスト
2	SG 1 議長	Summary of the main results of RA-19 and CPM23-1 related to Study Group 1	RA-19 と CPM23-1 の主な結果のうち、SG1 に関連する事柄についての報告
3	SG 1 議長	Proposed organization of the work of the Study Group 1	SG 1 の作業構成案
4	ITU-D SG 1	Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Q4/1 to ITU-R Study Group 1 Working Party 1B on economic aspects of spectrum management and sharing	ITU-D SG 1 研究課題 4/1 から ITU-R WP 1B へのスペクトル管理と共有の経済的側面におけるリエゾン文書
5	WP 5D	LIAISON STATEMENT TO ITU-R WP 3K AND WP 3M (FOR INFORMATION TO WP 1B, WP 3J, WP 4A, WP 4B, WP 4C, WP 5A, WP 5B, WP 5C, WP 7B, WP 7C, WP 7D) - Preparations for WRC-23 agenda items 1.1 and 1.2	WP 3K 及び 3M へのリエゾン文書 (WP 1B、3J、4A、4B、4C、5A、5B、5C、7B、7C、7D にコピー) - WRC-23 議題 1.1 及び 1.2 に向けた準備
6	WP 5D	Liaison statement to Working Parties 1B、5B、5C and 7D - ITU-R preparations for WRC-23 agenda item 1.1	WP 1B、5B、5C、7D へのリエゾン文書 - WRC-23 議題 1.1 に向けた ITU-R 準備
7	ITU-D SG 3	Liaison statement on new Recommendation ITU-T D.264 - Shared uses of telecommunication infrastructure as possible methods for enhancing the efficiency of Telecommunications	ITU-T 新勧告 D.264 (遠距離通信の効率を高めることのできる方法としてのスペクトラムと遠距離通信のインフラストラクチャーの共有) に関するリエゾン文書
8	アメリカ	Proposed modification to preliminary draft revision of Recommendation ITU-R SM.1896-1 - Frequency ranges for global or regional harmonization of short-range devices	ITU-R 勧告 SM.1896-1 の改正草案の修正案 - 世界的又は地域的調和のための周波数レンジ
9	WMO	Preliminary position on WRC-23 agenda	WRC-23 議題に対する暫定見解
10	BR 局長	Outcome of the sixteenth meeting of the Chairmen and Vice-Chairmen of the Radiocommunication Study Groups, Working Parties and other Subordinate Groups	第16回 CVC 会合の結果についての報告
11	CCV 議長	Liaison statement to Radiocommunication Study Groups and Working Parties (copy for information to ITU-T and ITU-D Study Groups)	CCV 議長からの翻訳の一貫性を強化するための協力を求める各 SG/WP 宛のリエゾン文書
12	WP 5A	Liaison response to ITU-T Study Group 11 (copy to ITU-D SG2 Q5/2, Intersector Coordination Group, ITU-R Working Parties 1B, 5B and 5D, and the RAG) - Disaster Relief Use Cases	ITU-T SG 11 への返答リエゾン (ITU-D SG2 Q5/2、セクター間調整グループ、ITU-R WP 1B、5B、5D、及び RAG にコピー)
13	WP 3L	Liaison statement to Working Parties 1A, 1B, 1C, 5A, 5B, 5C and 6A - Recommendation ITU-R P.368-9 - Software implementations of ground-wave propagation predictions - GRWAVE and LFMF-SmoothEarth	WP 1A、1B、1C、5A、5B、5C、6A へのリエゾン文書 - ITU-R 勧告 P.368-9 - 地上波伝播予測のソフトウェア実装 - GRWAVE と LFMF-SmoothEarth

文書番号	提出元	表題	
14	WP 3K 及び 3M	Initial reply liaison statement to Working Party 5D (copied for information to Working Parties 1B, 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, 7B, 7C and 7D) - WRC-23 agenda items 1.1 and 1.2	WRC-23 議題 1.1 及び 1.2 に関する WP 3K 及び 3M から WP 5D への返答リエゾン文書 (WP 1B、4A、4B、4C、5A、5B、5C、7B、7C 及び 7D にコピー)
15	ITU-D SG 1	Liaison statement from ITU-D Question 2/1 to ITU-R Study Group 1, specially Working Party 1B, ITU-T Study Groups 9 and 16, and EBU on comments and information on the draft final Report - Strategies, policies, regulations and methods of migration and adoption of digital broadcasting and implementation of new services	ITU-D 研究課題 2/1 から ITU-R SG 1 特に WP 1B、ITU-T SG 9、16、EBU へのリエゾン文書 (デジタル放送移行、採用と新サービス実施の戦略、政策、規制、方法の最終報告書案)
16	WP 7C	Liaison statement to Working Parties 1B, 3J, 3K, 3L, 3M, 4A, 4C, 5A, 5B, 5C, 5D, 6A and 7D - Work to be conducted by Working Party 7C under WRC-23 agenda item 9.1, topic a)	WP 1B、3J、3K、3L、3M、4A、4C、5A、5B、5C、5D、6A、7D へのリエゾン文書 - WRC-23 議題 9.1 topic a) に関し WP 7C が実施予定の作業
17	ITU-D SG 1	Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Question 6/1 on comments and information on the draft final Report - ITU-D Study Group 1 Question 6/1: Consumer information, protection and rights: Laws, regulation, economic bases, consumer networks'	ITU-D SG1 研究課題 6/1 (消費者情報、保護及び権利、法律、規制、経済的基盤、消費者ネットワーク) の最終報告書案に対するコメント及び情報に関するリエゾン文書
18	WP 6A	Liaison statement to Working Party 7C (copy to Working Parties 1B, 3J, 3K, 3L, 3M, 4A, 5A, 5B, 5C, 5D and 7D) - WRC-23 agenda item 9.1 topic a)	WP 7C へのリエゾン文書 (WP 1B、3J、3K、3L、3M、4A、5A、5B、5C、5D、7D にコピー) - WRC-23 議題 9.1 topic a)
19	WP 5D	Reply liaison statement to ITU-R Working Parties 3K and 3M (copy to Working Parties 1B, 3J, 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, 7B, 7C, and 7D for information) - Preparations for WRC-23 agenda items 1.1 and 1.2	ITU-R WP 3K 及び 3M へのリエゾン文書 (WP 1B、3J、4A、4B、4C、5A、5B、5C、7B、7C、7D にコピー) - WRC-23 議題 1.1 及び 1.2 に向けた準備
20	イラン	List of assignments that the administration of Iran (Islamic Republic of) had notified to the bureau and that are within the frequency bands subject to WRC-23 agenda items	イランが無線通信局に通知した WRC-23 議題の対象となる周波数帯内にある無線局の割りリスト
21	WP 6A	Liaison statement to Working Parties 1B, 5A and 5C - Review of Recommendation ITU-R BT.1871-2 and Report ITU-R BT.2344 with regard to Resolution ITU-R 59-2	WP 1B、5A、5C へのリエゾン文書 - ITU-R 決議 59-2 に関する ITU-R 勧告 1871-2 及び ITU-R 報告 BT.2344 のレビュー
22	ITU-D SG 2	Liaison statement from ITU-D Study Group 2 Questions 5/2 to ITU-T SG 2, ITU-T SG 5, ITU-T SG 11, ITU-T SG 12, ITU-T SG 15, ITU-T SG 16, ITU-T SG 20, ITU-R Study Group 1, Working Parties 1B, 1C, 4A, 4B, 4C, 5A, 5D, Study Group 6, Working Party 6A, Study Group 7 on the final Report of ITU-D Q5/2 and draft future work of ITU-D Q5/2 to WTDC-21	ITU-D SG 2 から ITU-T SG 2、ITU-T SG 5、ITU-T SG 11、ITU-T SG 12、ITU-T SG 15、ITU-T SG 16、ITU-T SG 20、ITU-R SG 1、WP 1B、1C、4A、4B、4C、5A、5D、SG 6、WP 6A、SG 7 へのリエゾン文書 - ITU-D SG 2 研究課題 5/2 についての最終報告と WTDC-21 に提出する ITU-D 研究課題 5/2 の今後の作業予定
23	WP 5D	Liaison statement to Working Parties 1B、 5B、 5C and 7D - WRC-23 agenda item 1.1	WP 1B、5B、5C、7D へのリエゾン文書 - WRC-23 議題 1.1
24	WP 5D	Liaison statement to ITU-T Study Group 11 (copy to ITU-D SG2 Q5/2, Intersector Coordination Group, and ITU-R Working Parties 1B, 5A and 5B) - Disaster Relief Use Cases	ITU-T SG 11 へのリエゾン文書 (ITU-D SG 2 Q5/2、セクター間調整グループ、ITU-R WP 1B、5A、5B にコピー) - 災害支援のユースケース
25	韓国	Proposed draft new ITU-R Question - Spectrum management framework for the introduction of GPR/WPR	ITU-R 新研究課題案 - GPR/WPR (地中レーダー) 導入のための周波数管理フレームワーク
26	韓国	Proposed revision of Report ITU-R SM.2153-7 (Technical Regulation for SRDs in Korea)	ITU-R 報告 SM.2153-7 の改正案 (韓国における SRD に対する技術規則)
27	韓国	Proposed revision of Report ITU-R SM.2153-7 [UPDATING SRD RELATED LEGISLATION IN KOREA] - Technical and operating parameters and spectrum use for short range radiocommunication devices	ITU-R 報告 SM.2153-7 - ショートレンジデバイスの技術・運用特性及び周波数使用の改正案 (韓国の SRD 関連規制の更新)
28	中国	Modification to working document towards a preliminary draft new Report ITU-R SM.[ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL] - [Assessment of spectrum efficiency and economic value]	ITU-R 新報告 SM.[ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL] - [電波周波数帯域の効率と経済的価値の評価] の改正草案に向けた作業文書の修正案
29	中国	Proposed modification to Report ITU-R SM.2153-7 - Technical and operating parameters and spectrum use for short range radiocommunication devices	ITU-R 報告 SM.2153-7 - ショートレンジデバイスの技術・運用特性及び周波数使用の改正案
30	中国	Proposed modification to preliminary draft revision of Recommendation ITU-R SM.1896-1 - Frequency ranges for global or regional harmonization of short-range devices	ITU-R 勧告 SM.1896-1 - ショートレンジデバイスの世界的又は地域的調和のための周波数レンジの改正草案の修正案

文書番号	提出元	表題	
31	WP 5C	Reply liaison statement to Working Party 7C (copy to Working Parties 1B, 3J, 3K, 3L, 3M, 4A, 4C, 5A, 5B, 5D, 6A, and 7D for information) - WRC-23 agenda item 9.1, topic a)	WP 7C への返答リエゾン文書 (WP 1B、3J、3K、3L、3M、4A、4C、5A、5B、5D、6A、7D にコピー) - WRC-23 議題 9.1 topic a)
32	WP 5B	Liaison statement to ITU-T Study Group 11 (copy to ITU-D SG2 Q5/2, Inter-Sector Coordination Group and ITU R Working Parties 1B, 5A and 5D) - Disaster Relief Use Cases	ITU-T SG 11 へのリエゾン文書 (ITU-D SG2 Q5/2、セクター間調整グループ、ITU-R WP 1B、5A、5D にコピー) - 災害支援のユースケース
33	SG 1 議長	Proposed Correspondence Group on the editorial review and maintenance of ITU-R Recommendations and Reports assigned to Study Group 1	SG 1 に割当てられた勧告・報告のエディトリアル修正を行う CG 設置の提案
34	BR SG	List of Documents issued (Documents 1B/1 - 1B/34)	発行文書一覧 (1B/1 - 1B/34)
35	BR 局長	Final list of participants Working Party 1B (e-meeting, 24 November - 2 December 2020)	WP 1B 会合 (2020 年 11 月 24 日~12 月 2 日、e-meeting) 参加者の最終リスト

3.2 出力文書

文書番号	表題		提出元
1	WORKING DOCUMENT TOWARDS A PRELIMINARY DRAFT NEW QUESTION ITU-R [GPR/WPR] - Spectrum management framework for the introduction of Ground- and Wall- Penetrating Radar (GPR/WPR) imaging systems	ITU-R 新研究課題[GPR/WPR]草案に向けた作業文書 - 地中レーダー (GPR/WPR) イメージングシステム導入のための周波数管理フレームワーク	WG 1B-1
2	REPLY LIAISON STATEMENT TO WORKING PARTY 7C - Preparations for WRC-23 agenda item 9.1, topic a)	WP 7C への返答リエゾン - WRC-23 議題 9.1 topic a) に向けた準備	WG 1B-2
3	DRAFT REVISION OF REPORT ITU-R SM.2405-0 - Spectrum management principles, challenges and issues related to dynamic access to frequency bands by means of radio systems employing cognitive capabilities	ITU-R 報告 SM.2405-0 の改正案 - コグニティブ機能を利用する無線システムによる周波数帯へのダイナミックアクセスに関連するスペクトル管理の原則、課題、問題	WG 1B-1
4	PRELIMINARY DRAFT REVISION TO REPORT ITU-R SM.2153-8 - Technical and operating parameters and spectrum use for short-range radiocommunication devices	ITU-R 報告 SM.2153-8 の改正草案 - ショートレンジデバイスの技術・運用特性及び周波数使用	WG 1B-1
5	Working Document towards a preliminary draft revision of RECOMMENDATION ITU-R SM.1896-1 - Frequency ranges for global or regional harmonization of short-range devices	ITU-R 勧告 SM.1896-1 の改正草案に向けた作業文書 - ショートレンジデバイスの世界的又は地域的調和のための周波数レンジ	WG 1B-1
6	REPLY LIAISON STATEMENT TO ITU-D Study Group 1 Question 2/1 - Strategies, policies, regulations and methods of migration and adoption of digital broadcasting and implementation of new services	ITU-D SG 1 研究課題 2/1 への返答リエゾン文書 - デジタル放送移行、採用と新サービス実施の戦略、政策、規制、方法)	WG 1B-2
7	REPLY LIAISON STATEMENT TO ITU-D STUDY GROUP 1 QUESTION 4/1 ON ECONOMIC ASPECTS OF SPECTRUM MANAGEMENT AND SHARING	ITU-D SG 1 研究課題 4/1 への返答リエゾン文書 - スペクトル管理と共有の経済的側面	WG 1B-2
8	ELEMENTS OF A Working document towards a PRELIMINARY draft new Report ITU-R SM.[ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL] - [Assessment of spectrum efficiency and economic value]	ITU-R 新報告 SM.[ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL] - [電波周波数帯域の効率と経済的価値]の評価 草案に向けた作業文書	WG 1B-2